注目出展者 INTERVIEW

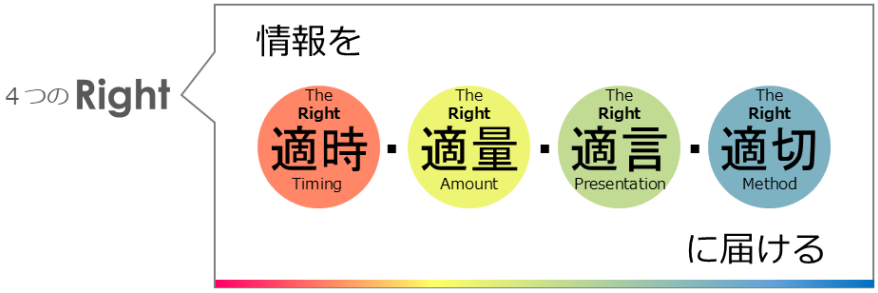
株式会社情報システムエンジニアリング

【IT－５３】

現場の安全確保と技術継承をAIでサポート

今回出展される新規事業の概要と、開発の背景を教えてください。

弊社は、これまで40年近くシステム開発や取扱説明書の作成を手がけてきましたが、AI時代の到来を受け、自社の強みを活かした自社サービスの転換を図っています。



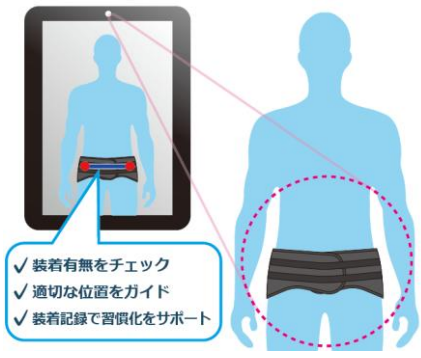
Right4（ライトフォー）ソリューションサービスのイメージ

特に**注目**したのが、超高齢社会で欠かせない**介護・製造・農業・防災・減災関連などの「エッセンシャルワーカー」が動く現場**です。**現場では人手不足や技術継承の難しさが課題**となっています。そこで、私たちが培ってきた「情報を現場の行動変容につなげる技術」を活用し、**現場の作業支援や意思決定をサポートする新サービス「Right4」シリーズの展開をスタート**しました。

具体的に現場でどのような課題を解決できるサービスなのですか？

現場に設置したカメラとAI技術で作業者の動きをモニタリングし、**いつもと違う動きや作業のズレを自動で検知**して、**リアルタイムで気づきを与える**仕組みです。

例えば「Right4W（ライトフォーワーク）」では、ベテランの作業手順をカメラを通じてAIに学習させることで、若手が作業する際の違いを検知し、異常があった場合にアラートを出します。これにより、指導の手間を減らし作業の平準化を図ることができます。



Right4care のイメージ

また「Right4Care」では、現場で利用されるアシストスーツの装着状態をカメラで確認・チェックし、正しい装着を促すことで労働安全をサポートします。

作業の手を止めず**現場の状況に応じた直感的かつ適切な手段（音声や振動等）で伝える点も強み**です。

どのような業界での活用や、今後のパートナーシップを期待していますか。

機械化や完全自動化が難しく、人の手が欠かせない現場全般での活用を想定しています。具体的には、製品の修理・メンテナンス現場、高付加価値作物を扱う農業現場、介護現場、防災・減災関連などです。現在は本サービスの社会実装に向け**実証実験（PoC）にご協力いただける企業様**や、**介護施設・各種工場・防災・減災関連事業等への販路をお持ちの販売パートナー企業様**との出会いを強く期待しています。